

救急救助統計

1. 救急概況

愛南町における令和元年中の救急出場件数は1,093件(前年1,088件)、搬送人員1,036人(前年1,044人)で前年と比較すると出場件数は5件増加、搬送人員は8人の減少となり、出場件数・搬送人員ともに昨年とほぼ同様となっております。平成29年(1,281件)をピークに、昨年から減少傾向となっておりますが、この理由として、C A T V等を活用した救急車適正利用の広報活動により、町民の皆様一人ひとりが適正利用を心がけていただいた事が減少に繋がっています。搬送年齢の内訳として、高齢者の搬送人員は829人、その割合は8割で救急搬送の大半を占めています。管外への搬送件数は243件(前年217件)で前年よりも26件増加し、依然として搬送の2割を占めています。現場到着平均時間は9.5分(前年9.3分)で、病院収容平均所要時間は42.5分(前年42.7分)となっております。現場到着平均時間と病院収容平均所要時間ともに前年とほぼ同様です。

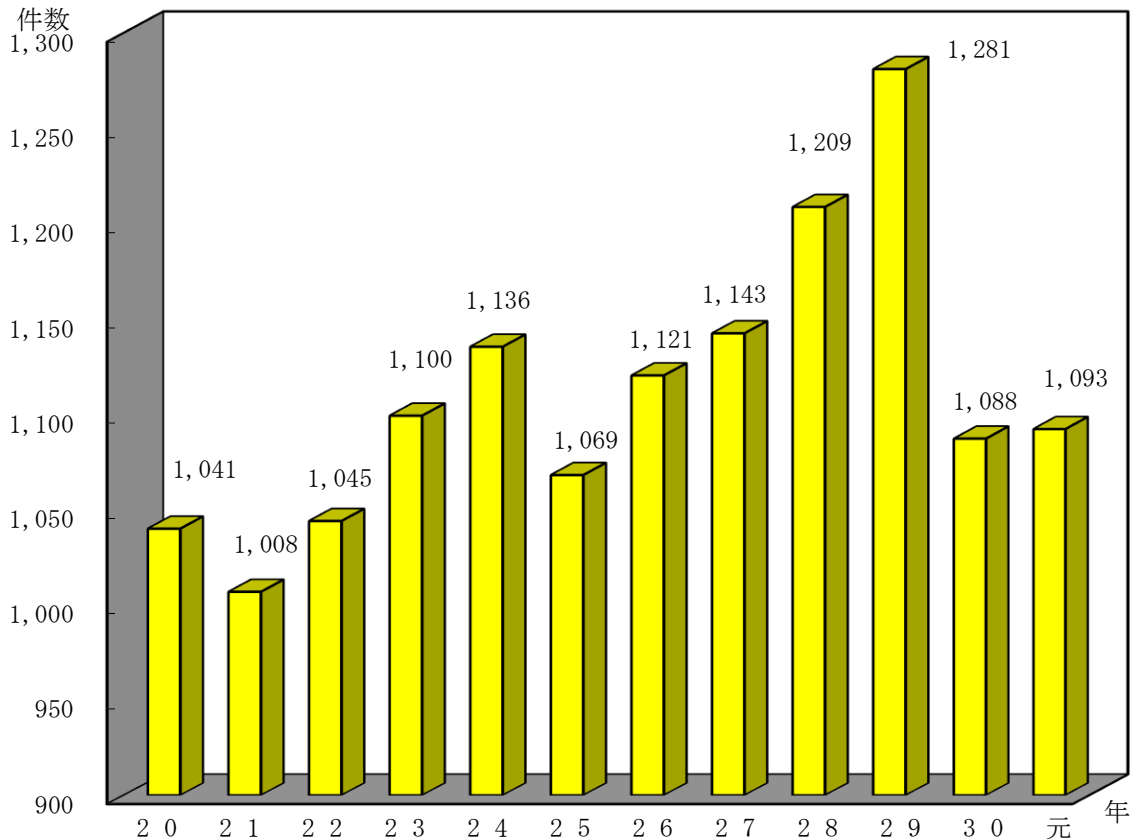
事故種別	令和元年中		平成30年中		対前年増減数	
	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員	出場件数	搬送人員
急病	701	655	686	650	15	5
交通事故	38	42	61	63	-23	-21
一般負傷	153	146	171	163	-18	-17
加害	2	1	2	1		
労働災害	14	14	7	8	7	6
自損行為	3	1	5	4	-2	-3
運動競技	5	5	3	3	2	2
火災			1	1	-1	-1
水難	1	1	3	2	-2	-1
自然災害	1	1			1	1
その他	175	170	149	149	26	21
計	1,093	1,036	1,088	1,044	5	-8

2. 地区別救急出場件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

地区別 種別	内海地区	御荘地区	城辺地区	一本松地区	西海地区	その他	計
急病	43	218	254	94	92	0	701
交通	2	15	13	7	1	0	38
一般負傷	14	45	58	19	17	0	153
その他	9	20	150	20	2	0	201
計	68	298	475	140	112	0	1,093
割合	6.2%	27.3%	43.5%	12.8%	10.2%	0.0%	100.0%

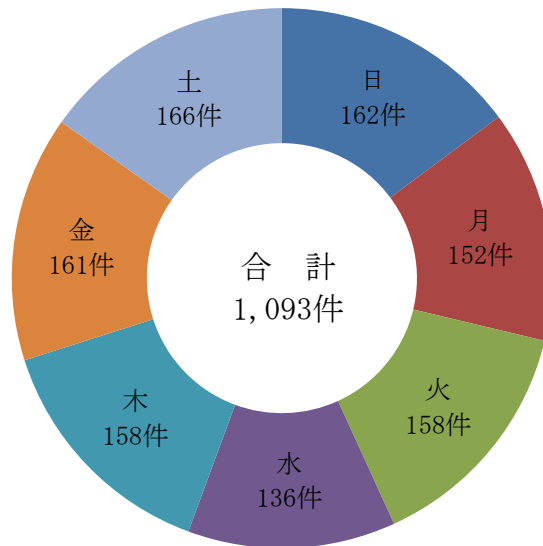
3. 年別救急出場件数



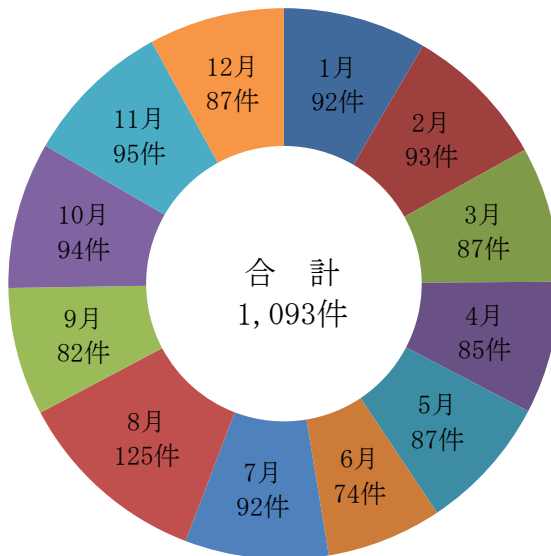
4. 曜日別月別救急出場件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

曜日別救急出場件数



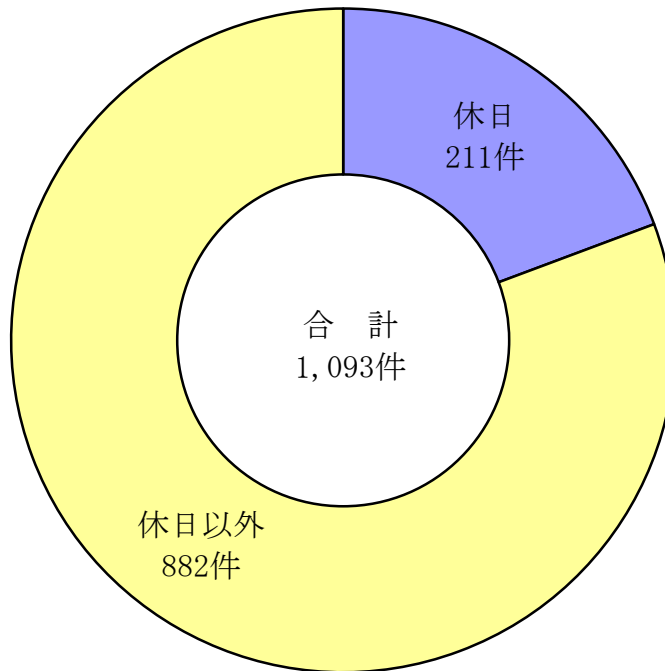
月別救急出場件数



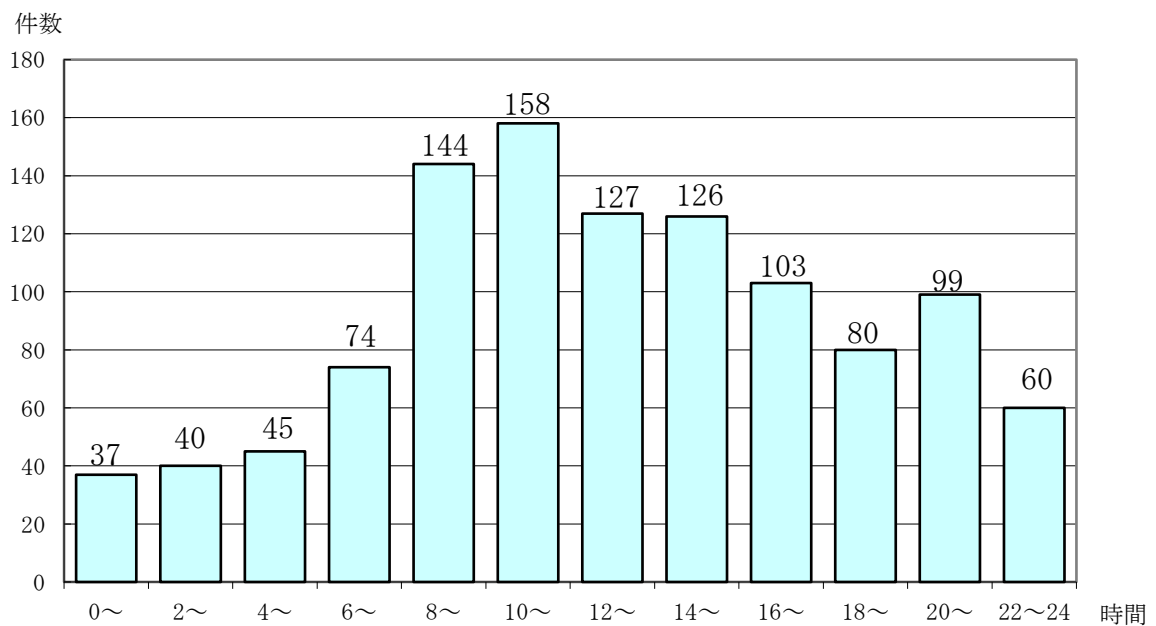
5. 休日別時間別救急出場件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

休日別救急出場件数



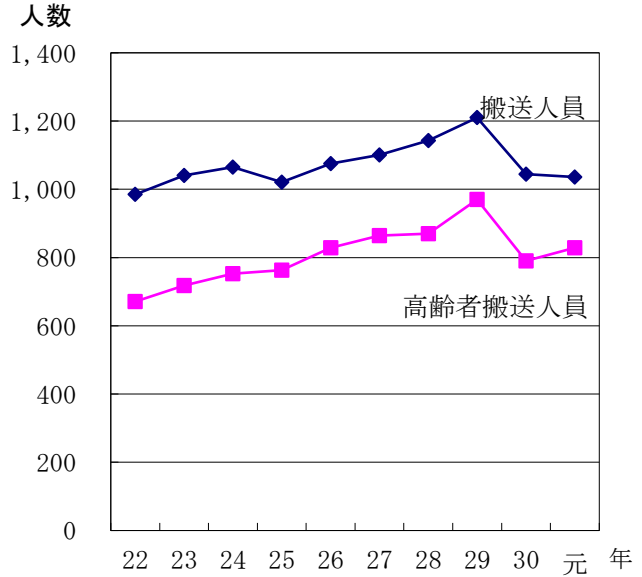
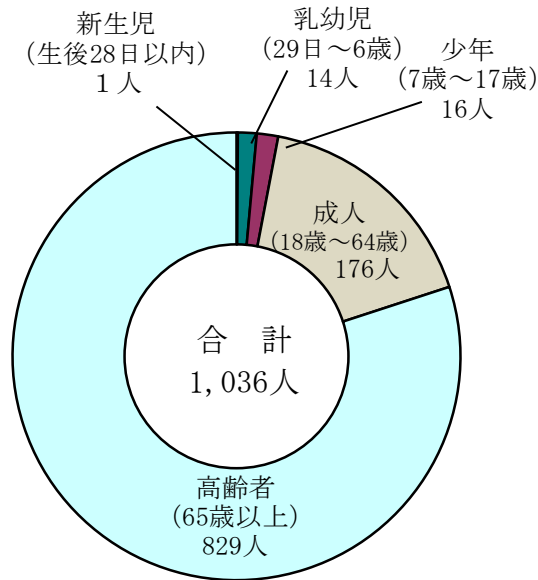
時間別救急出場件数



6. 年齢区分別傷病程度別搬送人員

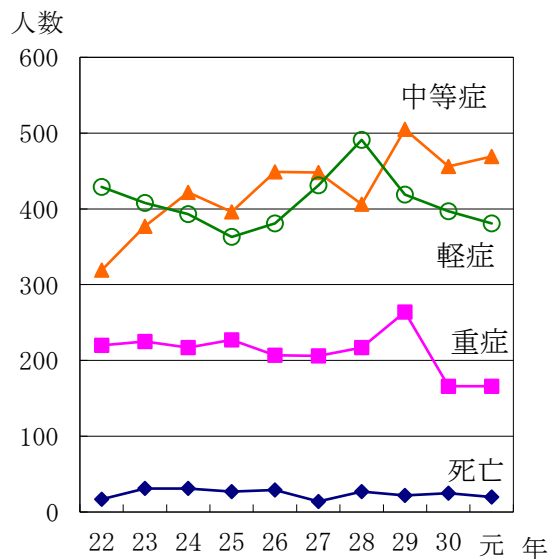
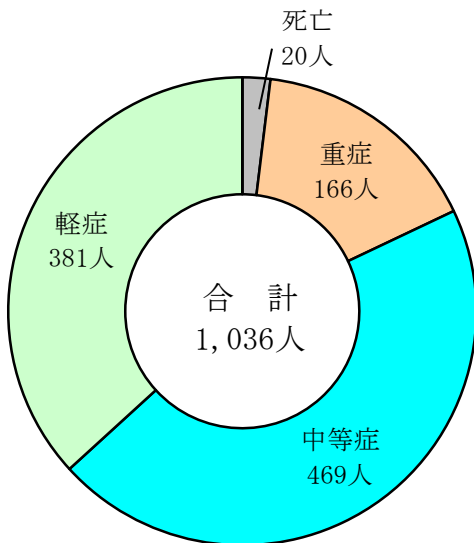
(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

年齢区分別搬送人員



※高齢者が約80%を占めている。年々高齢者の搬送割合が増加している。

傷病程度別搬送人員



※傷病程度の割合は、軽症36.8%、中等症45.3%、重症16%、死亡1.9%となっている。

7. 到着所要時間別救急出場件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

所要時間 事故種別	所要時間					計	現場到着までの 平均所要時間
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
急病	1	40	377	203	80	701	11分
交通	0	1	27	8	2	38	9分
一般負傷	0	9	70	56	18	153	11分
その他	1	17	159	19	5	201	7分
計	2	67	633	286	105	1,093	
構成比(%)	0.2%	6.1%	57.9%	26.2%	9.6%	100.0%	

現場到着までの所要時間は、10分未満が702件(約64.2%)となっている。

8. 収容所要時間別搬送人員

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

所要時間 事故種別	所要時間						計	医療機関へ収容する までの平均所要時間
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上		
急病	0	36	259	264	94	2	655	38分
交通	0	2	19	15	6	0	42	36分
一般負傷	0	10	50	58	27	1	146	41分
その他	0	8	21	73	86	5	193	55分
計	0	56	349	410	213	8	1,036	
構成比(%)	0.0%	5.4%	33.7%	39.6%	20.6%	0.7%	100.0%	

傷病者を病院へ収容するまでの所要時間は、30分未満が405件(39.1%)、30分以上が631件(60.9%)となっている。

9. 搬送病院

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

	病院名	転院 (人)	転院外 (人)	計 (人)	割合
管 外	市立宇和島病院	91	57	148	14.29%
	幡多けんみん病院	30	31	61	5.89%
	県立中央病院	10	1	11	1.06%
	JCHO 宇和島病院	1	6	7	0.67%
	愛大附属病院	6		6	0.58%
	市立津島病院		3	3	0.28%
	宇和島徳洲会病院	2	1	3	0.28%
	愛媛医療センター		2	2	0.19%
	大井田病院		1	1	0.10%
	鎌野病院		1	1	0.10%
	大月病院	1		1	0.10%
	正光会宇和島病院	1		1	0.10%
	管 内	県立南宇和病院	28	751	779
西本病院			11	11	1.06%
国保一本松病院			1	1	0.10%
	計	170	866	1,036	100.00%

ドクターヘリで11件搬送、（内訳）県立中央病院9件・市立宇和島病院1件・愛大附属病院1件が含まれます。

※管外搬送人員は245人で救急搬送全体の23.6%を占めている。

10. 救急隊員の行った応急処置件数

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

区分 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	655	42	146	193	1,036
止血	1	1	6	1	9
固定	1	19	13	6	39
人工呼吸	4			2	6
心マッサージ	2		1		3
心肺蘇生	18		2	2	22
酸素吸入	193	8	16	57	274
気道確保	38		6	6	50
(経鼻エアウェイ)					
(喉頭鏡等)					
※(ラリングルチューブ等)	(1)		(1)		(2)
※(気管挿管)			(1)		(1)
※薬剤投与	1				1
※静脈路確保	5		1		6
※(うち心肺停止前)	(3)				(3)
※(うち心肺停止後)	(2)		(1)		(3)
血糖測定	11				11
除細動					
被覆	4	11	31	6	52
在宅療法継続	10				10
保温	26	1	6	13	46
血圧測定	635	42	142	188	1,007
聴診器	52	5	5	6	68
血中酸素測定	638	42	145	191	1,016
心電図	308	8	24	75	415
計	1,947	137	398	553	3,035

件数：() 書きは内数

※は、救急救命士の行う救急救命処置(器具を用いた気道確保・薬剤投与・静脈路確保)である。

11. 救急業務の高度化状況

(1) 救急救命士の資格免許取得状況

取得年度	13年度	16年度	17年度	19年度	21年度	22年度	24年度	26年度	27年度	28年度	元年度
人 数	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
研修所名	東京	東京	東京	東京	九州採用	採用	九州	東京	九州	東京	東京

※平成21、22年度は民間養成校での免許取得者を採用

(2) 救急救命士の講習・研修状況

	28 年 度	29 年 度	30 年 度	元 年 度
挿 管 実 習	1	2		
I C L S	1	1		2
J P T E C				1
M C L S	3	2	2	1
処 置 拡 大 講 習	1	1		
I S L S / P S L S	3		1	1

※処置拡大講習は心肺停止前の静脈路確保及び輸液、血糖測定とブドウ糖溶液投与

(3) 救急救命処置の実施状況

	28 年	29 年	30 年	元 年
気 道 確 保	7	4	3	3
除 細 動	1		7	
静 脈 路 確 保	6	1	1	6
薬 剤 投 与	1			1

(4) 管内医療機関との救急医療関係者懇談会

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	計
医療機関参加人数(医師)	27(13)	25(11)	24(12)	23(12)	26(12)	33(15)	158(75)
消防本部参加人数(救命士)	9(5)	10(6)	11(8)	11(8)	8(5)	8(7)	57(39)

12. 応急手当普及啓発活動の状況

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

講習区分 主催団体	普通救命講習		救命基礎講習		普及員講習		計	
	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者	回数	受講者
小学校			9	504			9	504
中学校			7	498			7	498
高等学校	1	15	1	25			2	40
P T A			2	120			2	120
事業所	2	19	16	354			18	373
職場体験学習 (中・高等学校)	4	15					4	15
防災士	3	19					3	19
個人	1	1					1	1
その他	5	78	11	430			16	508
計	16	147	46	1,931			62	2,078

※ 普通救命講習：講習時間 3時間 修了証を発行する。

※ 救命基礎講習：1時間程度

※ 普及員講習：講習時間 24時間 基礎的な知識・技能や指導要領を習得する。

13. 救助出動・救助活動件数の推移

(平成22年1月1日～令和元年12月31日)

		22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	計
火災	出動件数						1					
	活動件数						1					
	救助人員											
	出動人員						9					
	出動車両						3					
交通事故	出動件数	9	11	6	9	3	11	10	7	9	4	79
	活動件数	4	9	3	9	3	7	6	4	2	1	48
	救助人員	5	9	2	5	3	16	6	4	3	1	54
	出動人員	57	55	28	55	20	59	48	40	53	18	433
	出動車両	19	19	9	17	6	18	17	14	17	8	144
水難事故	出動件数		2		2	2			2	1	1	10
	活動件数		2		1	2			1			6
	救助人員		2		1	2			1			6
	出動人員		9		6	11			8	5	2	41
	出動車両		2		2	4			2	2	1	13
自然災害	出動件数									1		1
	活動件数									1		1
	救助人員									3		3
	出動人員									9		9
	出動車両									3		3
機械事故	出動件数	1	1			2		1	1		1	7
	活動件数	1						1	1		1	4
	救助人員	1						1	1		1	4
	出動人員	7	4			8		5	5		4	33
	出動車両	2	1			2		2	1		1	9
建物事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
ガス・酸欠	出動件数	1										1
	活動件数	1										1
	救助人員	1										1
	出動人員	7										7
	出動車両	2										2
爆発事故	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
	出動人員											
	出動車両											
その他	出動件数	4	3	12	10	9	4	6	5	3	5	61
	活動件数	4	2	12	8	8	2	5	5	1	3	50
	救助人員	4	2	12	7	7	2	5	5	1	3	48
	出動人員	20	6	32	27	26	7	17	24	13	17	189
	出動車両	8	3	14	11	12	4	8	8	5	5	78
年間計	出動件数	15	17	18	21	16	16	17	15	14	11	160
	活動件数	10	13	15	18	13	10	12	11	4	5	111
	救助人員	11	13	14	13	12	18	12	11	7	5	116
	出動人員	91	74	60	88	65	75	70	77	80	41	721
	出動車両	31	25	23	30	24	25	27	25	27	15	252